allcinema

テルレスの青春（1966）

DER JUNGE TORLESS
YOUNG TORLESS

メディア 映画
ジャンル ドラマ　青春
製作国 ドイツ／フランス
色彩 B&W
時間 87分
初公開日 1993/05/29
公開情報 アップリンク

【解説】
　原作は、ヒトラー政権下で焚書処分を受けた、ロベルト・ムージルの『若いテルレスの惑い』。思春期の少年の欲望を赤裸々につづり、ヴィスコンティも映画化を企画したという。寄宿学校にただよう同性愛的雰囲気と、その閉鎖社会ゆえのサディズムが、ナチスにはまるで鏡のように映ったのだろう。“作家は処女作に向かって成熟する”というのが、本作の宣伝コピーだったが、まさに然り。この処女作は、シュレンドルフの以後のどの作品にもない輝きがある。金を盗んだ仲間を徹底的に苛め抜く二人の同級生。それをただ傍観する主人公テルレスの冷酷さ。この構図はそのまま、ユダヤ虐殺を見て見ぬフリをしたドイツ人のエゴイズムに重なる。シュレンドルフの張りつめた演出と、繊細な映像感覚はむしろ、製作者の一人であるＬ・マルのタッチを思わせる。ただ、苛められる少年が原作の設定と違い、まるで不細工で、ヴィスコンティ的な官能を求めると腰くだけとなる。その部分が、この監督の限界なのかもしれない。６６年のカンヌで国際批評家賞を受賞。

【クレジット】

監督	フォルカー・シュレンドルフ	Volker Schlondorff
製作	フランク・ザイツ	
	ルイ・マル	Louis Malle
原作	ロベルト・ムージル	Robert Musil
脚本	フォルカー・シュレンドルフ	Volker Schlondorff
撮影	フランツ・ラート	Franz Rath
音楽	ハンス・ヴェルナー・ヘンツェ	Hans Werner Henze
出演	マチュー・カリエール	Mathieu Carriere
	マリアン・ザイドウスキ	
	ベルント・ティッシャー	
	バーバラ・スティール	Barbara Steele

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.